

Art Space "O" Concert No.212

世界のハープ界で最も注目される逸材!

吉野直子ハープ/リサイタル

2017年12月20日(水) 午後7時開演 アートスペース・オー



©武藤 章

Naoko YOSHINO, harp

ロンドン生まれ。6歳よりロサンゼルスにて、スーザン・マクドナルド女史のもとでハープを学び始めた。1981年に第1回ローマ国際ハープ・コンクール第2位入賞。1985年には第9回イスラエル国際ハープ・コンクールに参加者中最年少の17歳で優勝した。

これまでに、ベルリン・フィル、イスラエル・フィル、チューリヒ・トーンハレ管、ライブツヒ・ゲヴァントハウス管、フィルハーモニア管、フィラデルフィア管、ウィーン・コンツェントゥス・ムジクスなどのオーケストラや、アーノンクール、メータ、ブーレーズ、プロムシュテット、メニューイン、フリューベック・デ・ブルゴス、小澤征爾など、国内外の著名オーケストラや指揮者と共演を重ね、リサイタルもニューヨーク、ウィーン、ロンドン、東京などで数多く行っている。特に1994年、ヴァチカンのシステリーナ礼拝堂での修復記念コンサートは大きな注目を集めた。また、ザルツブルク、ルツェルン、シュレスヴィヒ・ホルシュタイン、マールボロ、セイジ・オザワ松本フェスティバルなど、世界の主要音楽祭にも度々招かれ、常に好評を博している。室内楽の交流も幅広く、ヴァイオリンのクレーメル、ヴィオラのV. ハーゲン、今井信子、チェロのC.ハーゲン、フルートのニコレ、ランパル、シュルツ、パユ、ホルンのバボラークなどと共演を重ねてきた。また、ハープの新作にも意欲的に取り組み、武満徹『そして、それが風であることを知った』、細川俊夫「ハープ協奏曲」、高橋悠治「Insomnia」、マヤーニ「ソナタ第2番」など初演した作品は数多い。

レコーディング活動も活発で、これまでにテルデック、フィリップス、ソニー・クラシカル、ヴァージン・クラシックスなどからCDを発表している。2015年には、フランスのアパルテ (Aparté) からオーヴェルニュ室内管と共演した「ハープ協奏曲集」を発表し、非常に高い評価を得た。また、同年から自主レーベルのグラツィオーソ (grazioso)でのレコーディングを開始し、その第1作「ハープ・リサイタル〜その多彩な響きと音楽」が2016年1月に、第2作「ハープ・リサイタル2〜ソナタ、組曲と変奏曲」が2017年1月に発表された。1985年アリオン賞、1987年村松賞、1988年芸術祭賞、1989年モービル音楽賞奨励賞、1991年文化庁芸術選奨文部大臣新人賞、エイボン女性芸術賞をそれぞれ受賞している。国際基督教大学卒業。www.naokoyoshino.com

プログラム

- G. F.ヘンデル：「ハープ協奏曲 変口長調 作品4-6」より、第1楽章
- J. S.バッハ (D. オーウェンス/吉野直子編)：シャコンヌ
～無伴奏ヴァイオリン・パルティータ 第2番 BWV 1004より～
- G.フォーレ：塔の中の王妃 作品110
- B.ブリテン：ハープのための組曲 作品83
- M.トゥルニエ：朝に 作品39
- E.サティ：3つのグノシエンヌ
- H.ルニエ：いたずら小鬼の踊り/黙想
- M.グランジャーニ：ラブソディ【狂詩曲】

チケット：全自由席5000円 電話/メール予約100名 Tel.042-796-3971 (水曜日) 〒194-0003 町田市小川2-28-21
E-mail: ohashi@artspace-oh.com http://www.artspace-oh.com

ご注意：駐車場はありません。お車でお越しの方は成瀬駅南口近くに有料駐車場がありますので、ご相談ください。裏手住宅地への路上駐車は呉れぐれもなさないよう、ご協力をお願い致します。

